

# How to improve your English pronunciation

英語 A 班

奥 香澄 小林 孝夫 西川 佳凜

## 1. はじめに

英語が「できる」ようになるためには英語の正しい発音が不可欠と考えた私たちはネイティブの話す英語に日本人が少しでも近付くために何が必要なのかを研究し、それを最も効率よく身につけるための教材を作ることを目標としました。

## 2. 研究内容

- ・発音記号について調べる。
- ・単語の発音について調べる。
- ・文のアクセントやイントネーションについて調べる。

## 3. 研究過程

英語には、日本語と違って母音だけでもとても多く、5つの母音しか持たない日本人にとっては、発音が難しい音がいくつもあります。私たちは、多くの資料を読んでそれらにいて学び、それらから単語や文の発音について研究しました。研究を進めるにつれて、私たちはネイティブのように発音するには、アクセントやイントネーションが大切だと気づき、それらについてさらに研究することにしました。

## 4. 研究結果

### (1) 文のアクセント

一般に新しい情報は文の終わりに来るので、そこにアクセントが置かれる。また、代名詞は聞き手と話し手がすでに知っている情報なので、普通はアクセントを置きません。文の中で特に大事な意味をあらわす単語にアクセントを置きます。

### (2) 文のイントネーション(抑揚)

イントネーションは音が4段階に分かれていて、それらを使い分けて発音します。肯定文や疑問文で抑揚の付け方が変わります。

### (3) イントネーションとアクセントの関係

イントネーションは高さ、アクセントは強さなので直接関係はありませんが、声が高くなるところが強く発音されるのは当たり前です。同じ文でもイントネーションが変わると意味が変わることがあります。同様に、息つぎの仕方でもかわることがあります。

※その他にも、英語をネイティブらしく発音するにはたくさん息を使って、いつもより低くて大きな声で自信を持って話しましょう！

## 5. 考察

単語の発音、文章の読み方ともに日本語とは異なっていて特に文章の読み方は日本語とは大きく離れていて、リズムを重視して読むというものでした。私たちが英語の文章のリスニングなどを行うとき前置詞などを細かく聞き取れないのはこれが理由だと考えられます。逆にこのリズムを掴むことができるようになれば、より英語らしい文章の読み方ができるようになるのではと思いました。

## 6. 参考文献および参考 Web ページ

- ・ Cat の発音教えます。(宮川 幸久著)
- ・ 英語発音に強くなる (竹林 滋著)
- ・ 英語発音コツのコツ (スティーブ・ムライ著)
- ・ 21 日間でネイティブの発音になる 英語発音トレーニングキャンプ (小池 真由美著)
- ・ CROWN II (三省堂)
- ・ Pronunciation-English.com  
(<http://www.pronunciation-english.com/2008/08/rhythm01.html>)